

パチャ山脈の弧のなかには 劣地向斜ゾーンが その地域の北縁の方へ移動し 東方では クリミヤ半島 大コーカサス コペトーダクにのみ 実際にはあらわれている。

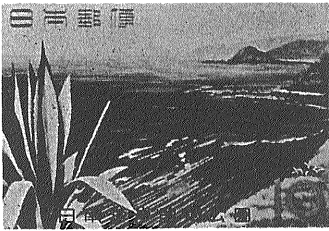
アルプス褶曲地域の周縁部には 新第三紀のモラッセで みたされた前縁沈降地帯がよく発達している。 はげしい褶曲の変形は ヨーロッパのアルプス褶曲の形成を特徴づけている。 アルプス褶曲体系の西部には オーバーラスト(Teharriages)が広がっている(アルプスペディク山脈 北アフリカのアルプス等々)。

## 5. む す び

ヨーロッパ および 隣接諸国の地質学者の大グループによる 3年間にわたるはげしい努力は 最初のヨーロッパ国際構造地質図を 完成するという榮譽を勝ち得た。 われわれは この地質図が地質学に かなり重要な貢献をもたらすものと考えている。 われわれは 近い将来 この地質図が ヨーロッパのあらゆる地質学研

究所とか科学研究所の正面さ敷に飾られ それが 応用地質学の数々の問題解明に用いられる と同時に科学探究の際にも また 大学の研究の過程においても 広く利用されることを望んでいる。

ヨーロッパ構造地質図に関する 作業の合間にえられた経験は こうした集団的研究の 大きな重要性をはっきりと証明してくれた。 円卓を囲んで集まった 種々異なった学派に所属する地質学者たちは 地質学の多くの問題に関する それぞれの意見を比較検討し 最も複雑な理論上の問題に対して 正確かつ 満足すべき解釈の発見に努力したのであった。 相互の間の 最上の解決を得ようとする 協力が欲しがかり出す雰囲気こそ 最初のヨーロッパ構造地質図に関するしごとのあらゆる表現にあらわれた 特徴となっているものである。 そして また この雰囲気が この雄大かつ複雑なしごとの成功をかちとったのである。



地 学 と  
切 手 ③

### 日 南 海 岸 国 定 公 園

堀 内 恵 彦

九州の宮崎・鹿児島両県にまたがる海岸のうち 宮崎市折生迫海岸の青島から 都井岬までの約90 kmの日南海岸と志布志湾沿岸の約16kmの砂浜が その公園地域に指定されています。 家庭でも東南の部屋は 明るい日ざしと風通しのよいことから一番よい方角といわれていますが 日南海岸地域は九州の東南にあたっており 南から北上する黒潮が日本本土と出会う最初の地でもあります。

付近にわが国の神話伝説に関連することが多いのも この黒潮が重要な役割りをしているといえましょう。 当然のことながら気候温暖で 暖帯性植物中に多くの亜熱帯性植物が繁茂して いかにも南国的な感触に富んだ風景です。

青島は周囲 900m あまりの小島ですが ビロウ樹を主とした亜熱帯植物が茂り まるで南方のジャ

ングルのなかを歩いているような感をいだかせます。 付近の日南海岸は 頁岩と砂岩の地層が交互に連なり それが隆起して浸食され「鬼の洗濯板」と呼ばれる凹凸の連続した地形を生じたものです。 青島の南 30kmの地点にある 鞆戸神宮は 道路からはるかに降った崖下の海岸にある天然の大洞窟中に華麗な朱塗りの社殿が作られており「うがやふきあえずのみこと(鶴肥草葺不合命)」を祭神としております。 ここではまた羊歯(しだ)類が繁茂しており 植物学的にも重要な地です。 それよりさらに南の太平洋の荒波を背景に草原に遊ぶ 都井岬の野生馬の姿はまことに印象的で この都井岬付近はまたソテツの自生林があり 岬の突端には到達巨離50kmといわれる東洋一の灯台があります。 この岬の北約 10km にある幸島は野猿で有名です。 志布志地域は鹿児島県ですが 幅約1kmで16km におよぶ砂浜には黒松の林が続き 白砂青松の風景です。 志布志の沖合に浮ぶ 枇榔島は その名前のようにビロウ樹はじめ亜熱帯性植物が多く キャンプ海水浴の季節にはにぎわいます。

国定公園指定は昭和30年6月1日 面積約 46.43 km<sup>2</sup>です。 2月20日に発行される切手の図案は “鬼の洗濯板” 海岸風景に 亜熱帯性植物をあしらったものです。

(筆者は元所員 現科学技術情報センター)